

卯月 愛南文芸

城辺俳句会

寄席に行く夢大寒の星一つ
誘われて古稀の手習い春を待つ
新妻の退院せしと春電話
目覚めては雪まろやかに庭の景
みな一人しかと大地へ春立つ日
花もよし蕾も愛でる梅見かな
手に余す露肆の揚げ菓子鱒東風

山田 静恵
北原 桃代
増本 薫
大浜 紀子
加納 幸子
宮田志賀子
大和田いそ子

城辺川柳会

「人」
福袋駆け出す前に人に酔い
「もうやめて」戦で人は救えない
人に逢い家族の話花が咲く
人は人ゆつくり進むかたつむり
泣き笑い人それぞれにドラマあり

暁
一會
佐賀
律子
能子

内海俳句会

微力でも人を支える勇氣出し
心ない人の噂で傷がつき
私には人の知らない澄んだ闇
近づいたり離れてみたり人の縁
大勢の人の輪村の盆踊り
鴨の池水尾切る水尾の別れかな
たらい船岩礁まわして鹿尾菜刈る
花曇り梯浮ぶ白昼夢
草木の芽吹万象春至る

富士子
拡
百代
つるみ
玉子
太田 信子
岩森十志子

新しくの葉短歌会(なずな)

玄関を上がるによろけし吾の手を取りてくるは四才のひ孫
朝々を吾が髪とかし出勤する娘を思ひ感謝のつきず
行かないと行けないの差は大きくてうす紅色の眠剤ひとつ
「ラカンパネラ」神宿ること弾き終えてフジコヘミング ステージ下りる

藤森多摩子
高橋千代子
宮下喜久子
河上 明美

はじめまして。赤ちゃん。

2月受付分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

ご冥福をお祈りします。

2月受付分(敬称略)

地区名	亡くなった方	享年
-----	--------	----

※上記情報は、広報誌掲載に対して、ご家族等に同意をいただいております。